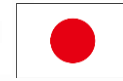




桜だより



2023年2月24日発行

年度末を迎えて

カーニバルが終了し、今年度も残すところあと3週間となりました。日本人学校では年度末を迎え、一年間の学習のまとめを行っているところです。また、卒業式に向けての練習も始まります。今年度の卒業生は小学部の4人ですが、在校生全員で心を込めて準備をしていきたいと思ひます。

いよいよカウントダウンとなりますが、一日一日を大切にしながら、子どもたちと日学でのたくさんの思い出を積み重ねていきたい、と思ひますのでよろしくお願いいたします。



学校文集「AMIGO」完成

学校文集「AMIGO」が完成しました。今回は50号という記念すべき回となります。これまで欠かすことなく毎年綴ってきた本校の在校生の思ひが、また繋がりました。先日、本校の卒業生が懐かしそうに、昔の「AMIGO」を手にとって読んでいましたが、時間が経ってから感じる価値もあると思ひます。10年後、20年後、大人になった子どもたちが、どんな気持ちで文集を手取るのか、そしてどんなことを考えるのか、今から楽しみです。

(*^_^*) 感謝の集い Obrigado !

14日(火)に、感謝の集いを行いました。この日は、日頃から子どもたちの学校生活を支えてくださっている事務スタッフの皆さん、登下校でお世話になっているモトリスタさんとギアさん、そして、子どもたちの命を守ってくださっている警備員の皆さんに、感謝の気持ちを伝えました。子どもたちは代表委員会で話し合った、手作りプレゼントをお渡ししながら、日本語とポルトガル語で感謝の気持ちを伝えました。



子どもたちは、いろいろな人たちの力をお借りして成長をしています。このことを当たり前と考えずに、感謝の気持ちをもって、応えてほしいと思ひます。どうしたら、お世話になっている方々にお応えできるのか。感謝の気持ちは、直接「ありがとう」と伝えてもいいし、笑顔を贈ることで伝わります。

これからも、日々の生活の中で、感謝の気持ちを伝えられる子どもたちに成長してほしいと願っています。



フレンドタイム 中学生編

久しぶりのフレンドタイムを、14日の放課後に行いました。今回は、中学部が企画した「進化版GO!GO!宝島」です。2チームに分かれて、相手チームのボール(玉)を獲得し合うゲームです。攻守の作戦を練りながら、2回戦行いました。思いっきり体を動かしたので、みんな汗びっしょりです。でも、とても楽しい時間になったようです。



みんなで新聞を読もう！

リオ日学では毎年、読売中高生新聞と読売 KoDoMo 新聞の寄贈を受けています。いただいた新聞は、クラスを巡回しながらみんなで読んでいます。子ども新聞は、小学生、中高生向けに発行されている新聞です。文章自体も小中学生が読みやすい言葉や表現になっていて、小学生新聞には漢字にふりがながついています。

早い年齢から新聞を読んで、活字に触れることで得られる良い効果はたくさんあります。例えば、知識が豊富になる、読む力が向上して語彙力がつく、社会に対して関心を持つ、学力が上がるなど、様々なメリットが考えられます。特に海外で生活する子どもたちにとって、新聞を読むことで日本国内は勿論のこと、世界情勢についてもポイントを押さえて知ることができることは、大変に有意義なことです。これからも、いただいた新聞を最大限に活用しながら、子どもたちの成長を促していきたいと思えます。

<子どもの言葉から>

- ・ブラジルにいるため、日本のことがよく分かりませんが、新聞を届けてもらって日本の政治のことが分かりました。
- ・新聞を読むと、新しい知識などが頭の中に入ります。その得た知識が、私の成長につながると思います。
- ・一番好きなのは、Yteen ですが、他にも為になることがたくさん載っていて、繰り返し読んでいても飽きないです。



あかりをつけましょぼんぼりにお花をあげましょ桃の花五人ばやしの笛太鼓今日はたのしいひな祭りお内裏様とおひな様二人ならんですまし願お嫁にいらした姉様



ひな祭り～桃の節句～

今年も3月の桃の節句の前に、ひな人形を飾りました。文化委員会の子どもたちが、説明書を見ながら、一つひとつ丁寧に人形を飾りました。ひな祭りには、子どもの健康や成長、幸福を願う気持ちが込められています。リオ日学では5月に鯉のぼりを上げ、7月に七夕に願いを込め、3月はひな人形を飾ります。一年に一度だけの取り組みですが、これからも日本の伝統文化を大切にしていきたいと思えます。



によく似た官女の白い顔金の屏風にうつる灯をかすかにゆする春の風すこし白酒めされたかあかいお顔の右大臣着物をきかえて帯しめて今日はわたしもはれ姿春